



第 22 課 日本人の家族

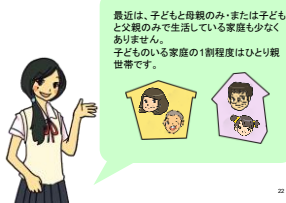
スライド 2	
みなさんは何人家族ですか。誰といっしょに暮らしていますか。今日は日本人の家族について、みなさんの家族と比べながら考えてみましょう。	目的：このユニットでは、日本人の典型的な家族構成、役割分担、子どもの数、高齢化などについて、日本とタイのケースを比べながら、日本人の家族の姿についてイメージを作ることを目的としています。そして最後に、自分の将来の家族についてポスターを作ります。日本人の家族との違いを意識しながら説明することで、理解を深めます。
スライド 3-8	こはるの家族構成
こはるの家族を紹介します。お父さんとお母さん、それにこはる、お兄さんと弟の 5 人家族です。 	こはるの家族は両親と子ども 3 人の 5 人家族で、親と子供だけの核家族です。子どもの数は 3 人ですから、平均的な家族よりも多いです。お父さんは会社員ですが、仕事が忙しいので、いつも帰りが遅いです。休みの日以外は、いっしょにばんごはんを食べることはほとんどありません。お母さんは、以前は会社で働いていましたが、子どもが生まれたときに会社をやめて専業主婦になりました。そろそろ子どもが大きくなったので、また働きたいと思っています。こはるのお兄さんは大学生で、弟は小学生です。 こはるのおじいさんとおばあさん、つまりこはるのお父さんとお母さんの親は、それぞれの家で暮らしています。こはるは時々電話で話したり、長い休みのときに会いに行ったりします。 ここではまず、こはるの家族を例として見てみました。しかし近年は時代の変化によって、日本の家族の在り方も様々に変わってきているようです。では実際、日本ではどんな家庭が多いのでしょうか。
スライド 11-13	Q1.お年よりは誰と一緒に住んでいる？クイズ
Q1 みなさんはおじいさんやおばあさんといっしょに住んでいますか。日本のお年よりは誰といっしょに住んでいるのでしょうか。次のうち一番多いのはどれでしょうか。  ①一人暮らし ②夫婦二人 ③こどもといっしょ ④こどもの家族といっしょ	Q1. 「みなさんはおじいさんやおばあさんといっしょに住んでいますか。日本のお年よりは誰といっしょに住んでいるのでしょうか。次のうち一番多いのはどれでしょうか。」 (答え「②」) 日本政府が 2022 年に行った調査 ¹ では、日本の 65 歳以上のお年寄りは夫婦二人で住んでいる人の割合が一番多かったそうです (32.1%)。2 番目に多かったのは一人で暮らしているお年寄りでした (31.8%) が、実はその割合はほとんど変わりません。 また昔の日本は子どもの家族といっしょに住むお年寄りが一番多く、こういった家族を「大家族」と呼んでいました。その数はだんだん減り続け、代わりに、最近では、夫婦と子供だけで暮らす、「核家族」が全世帯の半分以上を超えています。そのため、お年寄りだけで暮らす世帯が増えているというわけです。
スライド 14-17	Q2.合計特殊出生率クイズ

¹ 調査の概要 | 厚生労働省

<p>Q2 日本の家族の人数はだんだん減っていますが、子どもの数も減っています。日本人の女性ひとりが産む子どもの数は何人くらいでしょうか。</p> <p>① 0 ~ </p> <p>②  ~ </p> <p>③  ~ </p> <p>④  ~ </p> 	<p>Q2. 「日本の家族の人数はだんだん減っていますが、子どもの数も減っています。日本人の女性ひとりが産む子どもの数は何人くらいでしょうか。」 (答え「②」)</p> <p>一人の女性が一生に産む子どもの数を合計特殊出生率 (Total Fertility Rate) といいます。世界でも先進国ではこの数は減る傾向にあります。2024 年の統計²ではタイで 1.2、アメリカが 1.74、フランスが 1.64、中国が 1.01、そして韓国では 0.73 となっています。</p> <p>この数が 2.08 以下になると、人口は減少していくといわれていますが、日本では 1974 年に 2.08 を下回って以降減り続け、2024 年には 1.2 となっています。タイでは 1970 年に 5.5 だったものが 2024 年までのおよそ 50 年間で 1.2 にまで急激に減少しており、近年では日本と同じくらいの数になってきています。</p> <p>日本でもタイでも、子どもの数はどんどん減り続けているといえます。子どもの数が減っていくことを日本語で「^{しょうしか}少子化」といい、大きな社会問題となっています。</p>
<p>スライド 18-19</p> <p>Q3 みなさんのうちでは、お父さんもお母さんも、働いていますか。日本ではどうでしょうか。</p>    <p>① 二人とも働いている家のほうが多い</p> <p>② お母さんはあまり働いていない</p> <p>③ お父さんはあまり働いていない</p>	<p>Q3. 共働き世帯クイズ</p> <p>Q3. 「みなさんのうちでは、お父さんもお母さんも働いていますか。日本ではどうでしょうか。」 (答え「①」)</p> <p>「夫は外で働き妻は家庭で家事や育児をする」というのが戦後日本の一般的な家族の役割分担でした。このモデル的な家族を念頭に、政府の政策や健康保険、年金、育児支援、高齢者生活支援などのさまざまな社会制度が整備されてきました。そういった状況の下で 20 世紀後半の日本の高度経済成長が推進されてきたわけです。しかし、21 世紀になって、日本の経済が低落傾向になり、また女性の社会的地位の向上に伴って、こういった一連の家庭内役割分担に変化が生じてきています。</p> <p>仕事を待たず、家庭で家事や育児に専念する妻のことを「^{せんぎょうしゆふ}専業主婦」といいます。一方で夫と妻の両方が外で働くことを「^{ともばたら}共働き」といいます。日本ではこの専業主婦の割合が年を追って変化しています。1980 年には専業主婦の世帯は共働きの世帯の倍近くありましたが、21 世紀になってその数はほぼ同じになり、現代では共働き世帯のほうが多くなっています³。</p> <p>共働きの家庭が増加すると、当然家事や育児をする夫も増加します。最近の若い家族では積極的に家事や育児を行う夫が増えてきており、男性の育児休暇取得など、男女ともに徐々に働き方が変化しつつあるようです。しかしながら依然として家事や育児は女性の仕事と考える</p>

² [Home Page | Data Portal](#)

³ [統計局ホームページ/労働力調査 \(詳細集計\) 年平均結果](#)

	人もまだまだ多く、共働きの家庭でも家事や育児は妻が中心に行っている家庭が多いようです。
スライド 20-21	こはるとこはるのお父さん、お母さんの気持ち
<p>こはるのつぶやき</p>  <p>は毎日仕事で忙しいみたい。帰りが遅いので、平日はあまり会えないよね。体を壊さないよう、気をつけてください。</p> <p>はいつもわたしたちやお父さんのお世話で大きいです。お母さんがいないと、みんないろんなことで困ってしまうね。いつもありがとう。</p>	例えばこはるの家庭では、お父さんが外で働いてお母さんは専業主婦です。しかしこはるのお母さんのように、今専業主婦であっても、子どもがある程度大きくなったら、もう一度働きたいと考えている人もいます。
スライド 22	ひとり親世帯
 <p>最近、子どもと母親のみ・または子どもと父親のみで生活している家庭も少なくありません。子どものいる家庭の1割程度はひとり親世帯です。</p>	また最近、子どもと母親のみ、または子どもと父親のみという「ひとり親」世帯も少なくありません。調査 ⁴ によると、子どものいる家庭のおよそ1割はこのひとり親世帯であると言われています。
スライド 23-27	Q4.日本の平均寿命クイズ
<p>Q4 日本人は世界でも、もっとも長生きだといわれています。約何歳まで長生きするでしょうか。</p>  <p>①約70才 ②約80才 ③約90才 ④約100才</p>	<p>Q4.「日本人は世界でも、もっとも長生きだといわれています。何歳まで長生きするでしょうか。」(答え「②」)</p> <p>国連の調査⁵によると 2024 年の日本人の平均寿命は世界でもトップクラスで、女性で 87 歳、男性で 81 歳、全体で約 85 歳となっています。女性の平均寿命の方が長いのはタイも同様に、タイ人の平均寿命は全体で約 77 歳となっています。</p> <p>またグラフ中で他に紹介している国の中には、外国語クラスでもなじみのある国があるかもしれません。韓国は日本に次いで 83.8 歳、フランスが 81.9 歳、中国が 77.6 歳、アメリカが 76.4 歳となっています。</p> <p>日本人が長生きになると、65 歳以上の高齢者人口も増えていきます。1980 年に 1065 万人で全体の 9.1%だったのが、2024 年には 30%にまで増加しています。こうした高齢者の人口が多くを占める社会のことを、日本語で「^{こうれいかしやかい}高齢化社会」と呼びます。</p> <p>2024 年に政府が行った調査で、日本の 15 歳までの子ども人口と、65 歳以上の老人の人口を比較しています。それによれば、子どもの人口が約 1400 万人であるのに対し、老人は約 3600 万人もいるそうです。日本ではこの「少子化」と「高齢化」がどんどん進んでいます。</p> <p>スライド 26、27 にあるのは、日本とタイの世代別の人口構成割合です。これを見ると、近年ではタイでも同様の現象が起きつつあるようです。「少子化」と「高齢化」がもっと進んでいくと大変な世の中にな</p>

⁴ 参考資料 4_令和 3 年度全国ひとり親世帯等調査結果

⁵ [By Location | Pivot Table | Data Portal](#)

	りそうなので、日本政府もいろいろ考えているようですが、まだあまりこれといって効果的な対策は打ち出されていません。
--	--